



タバコは煙もくさいし、健康にも悪いので吸い過ぎには気を付けてね。それと、夏休みにはまた東京ドームに野球を見に連れて行ってほしいな。

もう少し身の回りの片付けができるといいな。それと来年度は中学生になるので、自分の行動には責任を持って行動できるといいな。

田 岸 好さん (45歳)
鈴木 勝 峻 介くん (12歳)



◆素直でまじめな優しい子です。友達もたくさんいて、休みの日は近所の友達とよく一緒に遊んでいます。小さいころから本が好きで、家ではよくマンガを読んでいます。(親から)

◆優しくておもしろいお父さん。仕事が休みの日には、弟と3人でキャッチボールをして遊んでくれます。土日にはよく遊びに連れて行ってきて、スキーは小学校1年生から毎年連れて行ってくれます。(子から)

交 流 ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご夫妻の登場者を募集しています。自薦・他薦は問いません。皆さんどしどしご応募ください。【問い合わせ】役場企画課広報統計係 ☎24-5111 (内線32)

二人三脚で 50年

「50年は目の回るような早さ。夢中で過ごしていましたね」と微笑む寛司さんと綾子さん。

そんなご夫妻は現在、長男・昌司さん家族との7人暮らし。綾子さんは、毎日のように3人の孫とお風呂に入っているそうで、「私が入ろうとすると、一緒に入ってくるんですよ。4人だとちょっとお風呂がきゅうくつですけどね(笑)。孫はやっぱりかわいいものです」。

旅行が趣味の寛司さん。国内外問わず出かけるそうで、特に好きなのは島巡り。利尻島、礼文島、西表島、屋久島と北から南まで歩いているそうで、「自然が残っていて、開発されていないところが魅力なんですよ」。

歴史のある町も好きで、去年はエジプトへ行って来たそうです。一方、綾子さんの趣味は、大正琴とちぎり絵。大正琴は6年前から始めたそうで「琴の音が好きで、音にひかれて始めたんです」。川額地区の仲間と月2回楽しんでるそうです。

「これからも元気で健康に、若々しく、若い人たちに迷惑をかけないように暮らしていければ」と仲むつまじく語ってくれました。

「これからも元気で健康に」



星野 寛司さん(71歳)・宮貝戸 綾子さん(72歳)
(昭和29年4月6日入籍)

さわやがカップル



「明るく楽しい家庭に」

京都でバスガイドをしていた真由美さん。出会いもバス会社でした。2年前、真由美さんの職場にバスの洗浄の仕事で来ていた孝平さん。「ちつちやい子」(孝平さん)、「ちよつとこわい人」(真由美さん)と第一印象を抱いたそうです。

そんな2人のお付き合いは、知り合ってから4か月後、大阪・梅田でのデートがきっかけでスタート。ほとんど毎日会っていたそうで、よく京都の四条や河原町にデートへ出かけていたそうです。

富山県出身の孝平さんは現在、真由美さんの家族とともに

農業に専念。ハウレンソウやキヤベツ、白菜と農作業に忙しい毎日を送っています。一方、真由美さんは農業と主婦業に専念。料理は「だし巻き卵」が得意だそうです。

新婚旅行は、1月13日から思い出の京都と大阪へ。清水寺・東本願寺などの寺社の散策、ユニバーサルスタジオも満喫したようです。

子どもについては、「たくさんほしいです」という真由美さんに、「男1人、女2人を」と孝平さん。将来は「家族みんなで助け合い、明るく楽しい家庭になれば」と語ってくれました。



二口孝平さん(26歳)・追分
(萩原)真由美さん(25歳)
(平成15年11月17日入籍)

ちっちゃなこてん

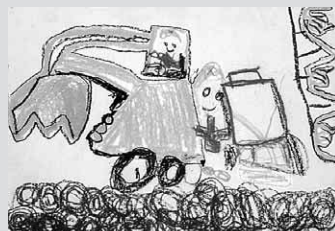
保育園児の作品で～す



働くおじさん
「かわいい保育園をたててね。」



かねこ りおちゃん
(第一保・6歳)



おじさんの仕事場
「どんな保育園ができるか楽しみだね。」



せきがみ なおきくん
(第一保・6歳)



飯塚明博さん
(入沢・24歳)

ジェットスキー

先輩に誘われ、前から面白そうだなと思っていましたが、こんなにのめり込むとは自分でも驚いています。

2年前の夏、初めて乗った時は、こんなに楽しい乗り物があったのかという程の衝撃を受けました。そしてジェットには、運転する以外にも面白いことがあって、バナナボートやウエイクボード(水上版スノーボード)、その他にもレースやツリング等々、一日中遊んでいても飽きないものですね。

毎年夏が来るのを首を長くして待っています。話は変わりますが、最近念願の自動二輪(中免)に合格し、バイクに乗る楽しみも覚えました。これがまた楽しくて、普段車に乗っている時には味わえない経験がたくさんあり、体に風を受けて走るのがこんなにも気持ちの良いものとは思ってもありませんでした。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
次回の登場者は、角田伸一さん(24歳・椽久保南)です。

はっらっ トーク